|  |
| --- |
| 研修カリキュラム（主任更新研修）　【48時間以上（8日間）】 |
| 科目名 | 主任更新研修　要綱の要約内容 | 日数 | 時間数 |
| 介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向 | 【目的】介護保険制度の動向を踏まえ、地域包括ケアシステムの構築に向けた現状と課題、主任介護支援専門員として果たすべき役割を認識する。【講義内容】1. 介護保険制度の最新の動向を知る(講義)
2. 地域包括ケアシステムの構築における主任介護支援専門員の役割(講義)
3. 利用者や家族を支援する上で関連する最新制度(講義)
4. 社会資源活用並びに関係機関等のネットワークや連携(講義)
5. 介護支援専門員を取り巻く状況や現状の課題を踏まえた介護支援専門員に対する指導、支援（講義）
6. 大阪府における課題等に関する講義
 | 1日目 | 講義6時間 |
| 主任介護支援専門員としての実践の振返りと指導及び支援の実践　42時間（6時間×7回） |
| リハビリテ―ション及び福祉用具の活用に関する事例 | 【目的】リハビリテ―ションや福祉用具の活用事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 2日目 | 講義演習6時間 |
| 看取り等における看護サービスの活用に関する事例 | 【目的】看護サービスの活用が必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 3日目 | 講義演習6時間 |
| 認知症に関する事例 | 【目的】認知症に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 4日目 | 講義演習6時間 |
| 入退院時における医療との連携に関する事例 | 【目的】入退院時における医療との連携に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 5日目 | 講義演習6時間 |
| 家族への支援の視点が必要な事例 | 【目的】家族への支援の視点が必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 家族への支援が特に必要なケースに関して資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 6日目 | 講義演習6時間 |
| 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例 | 【目的】社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例を用いて、主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って、資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 他制度(生活保護制度、成年後見制度等)を活用している実践事例に関して資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 7日目 | 講義演習6時間 |
| 状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例 | 【目的】状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例を用いて、主任介護支援専門員としての実践の振返りを行い課題や不足している視点を持って、資質向上に必要な知識、技術を修得する。【演習内容】5時間1. 実践事例の振返り
2. 実践課題や不足している視点を認識分析
3. 状態に応じた多様なサービスを活用するにあたり重要となる関係機関、介護サービス事業者との連携方法等ネットワークづくりの実践について、資質向上に向けた介護支援専門員に対する指導及び支援ができる知識・技術を修得
4. インフォーマルサービスも含めた地域社会資源の開発と地域づくり
5. ③④視点において、課題や不足している視点を認識分析

【講義内容】1時間1. 演習内容③④についての手法及び改善指導に関する講義
 | 8日目 | 講義演習6時間 |